

平成20年度科学交流フォーラム  
(第10回 静岡ライフサイエンスシンポジウム記念大会)

# 命をつむぐもの、命をつなぐもの

## 染色体の素顔

日時 **2009年3月6日(金)** 場所 **静岡大学 大学会館ホール**  
(〒422-8529 静岡市駿河区大谷836)

### プログラム

9:30-10:00	受付
10:00-10:10	開会の辞 興直孝(静岡大学長)
10:10-10:20	イントロダクション 丑丸敬史(静岡大学理学部)
10:20-10:50	「真核生物における染色体DNA複製開始の制御機構」 荒木弘之(国立遺伝学研究所)
10:50-11:20	「染色体が促進するスピンドル微小管重合におけるリン酸化制御」 船引宏則(The Rockefeller University)
11:20-11:50	「Rethinking Cell Cycle Checkpoints」 Uttam Surana (National Cancer Centre Singapore)
11:50-12:20	ポスター発表者による要旨説明 1
12:20-13:30	休憩
13:30-14:00	ポスター発表者による要旨説明 2
14:00-14:30	「多才な染色体分離の制御因子セパララーゼ」 丑丸敬史(静岡大学理学部)
14:30-15:00	「臨床遺伝学って何? 遺伝学と医学の狭間で」 石切山敏(静岡県立こども病院)
15:00-17:00	ポスター発表
17:00-17:10	閉会の辞 黒田裕樹(静岡大学教育学部/静岡生命科学若手フォーラム代表)
17:30-19:00	交流会(場所:第2生協)

主催 静岡県/大学ネットワーク静岡/静岡生命科学若手フォーラム

シンポジウム参加費は無料です。教員、学生を問わず、多くの方の参加をお待ちしています。シンポジウム終了後は第2生協にて交流会が開催されます。参加費は500円です。

本シンポジウムにおけるポスター発表を募集しています。生命科学の分野であればどんな演題でも結構です。  
申し込みは[http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/\\_ehkurod/sympo.html](http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/_ehkurod/sympo.html)にて受け付けています。締め切り:2月9日(月)

※問い合わせ先 丑丸敬史(E-mail:sbtushi@ipc.shizuoka.ac.jp, TEL:054-238-4772)